

経営比較分析表（令和6年度決算）

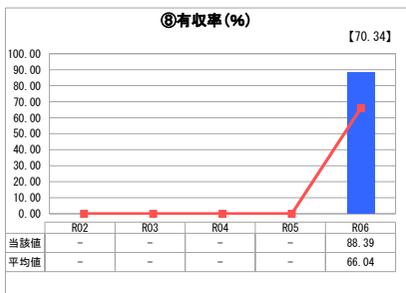
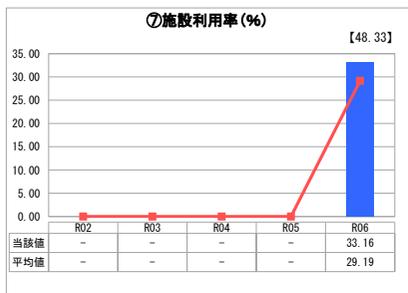
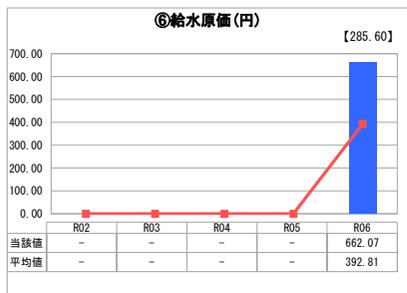
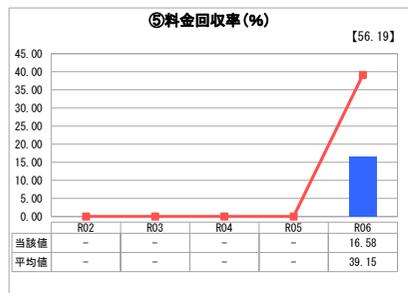
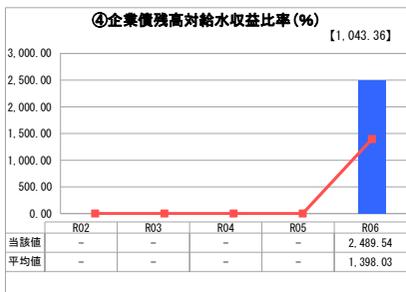
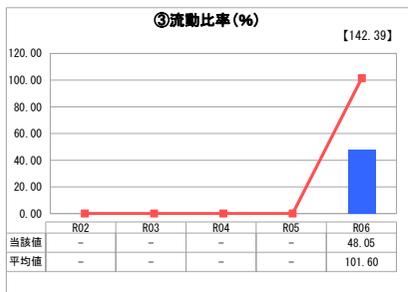
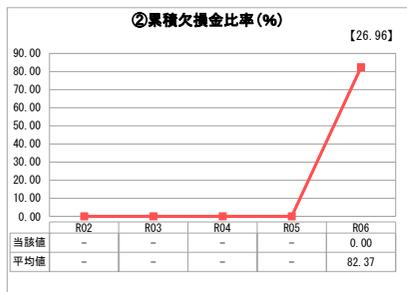
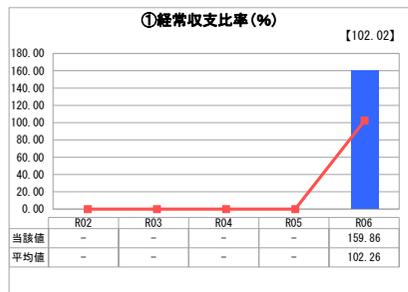
北海道 白糠町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	簡易水道事業	C4	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家賃料金(円)	
-	73.61	73.91	4,510	

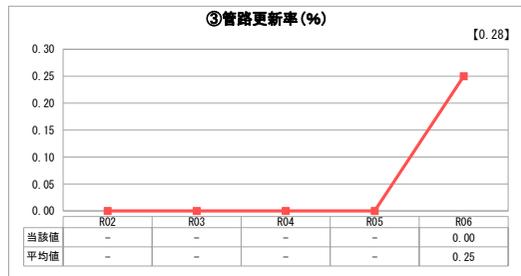
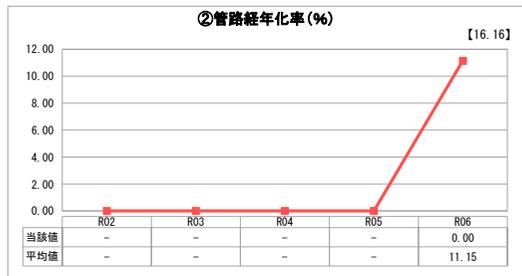
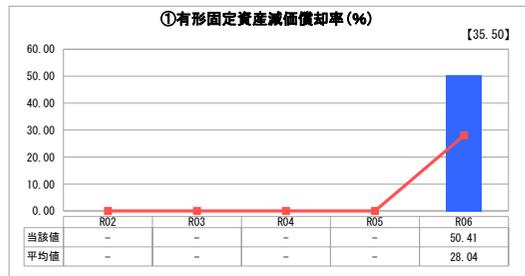
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
7,003	773.13	9.06
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
170	19.60	8.67

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析概

1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率は100%を上回っているものの、料金回収率は16.58%、流動比率は48.05%となっており、特別会計時と同様に一般会計からの繰入金により経営が成立している状況であります。また、企業債残高対給水収益比率においては給水戸数が少なく料金収入が少額であり、全国平均値、類似団体平均値を上回っているが、取水施設等の整備等、必要不可欠な施設の整備によるものであります。なお、施設利用率及び有収率については、ともに全国平均値、類似団体平均値を上回っており、引き続き適切な施設の維持管理、整備に努めます。

2. 老朽化の状況について

供用開始から27年経過し、取水施設及び浄水場の電気設備等については、令和4年度から改築、更新を進めており令和7年度での完了を予定している。管路については、耐用年数を超える管路がないため、経年化率、更新率ともに0%となっている。

全体総括

令和6年度より法適用となったが、特別会計時と同様に一般会計からの繰入金に頼らざるを得ない経営状況であることから、今後も財政当局との十分な協議の下で設備更新を取り進め、水の安定供給の維持を図ることとします。